



手紙

戦争の時代を
生き抜いた「若者」たちに
書いてみませんか？

戦後80年
手紙
プロジェクト

2025年に10代、20代のあなたへ

生きているならば今90代、100歳を迎えている方々が、みなさんと同じ10代、20代だった1940年代、日本は大きな戦争をしました。アジア各地に出かけて行って多くの人たちを殺し、殺され、また日本全国でも空襲や原爆によって一般の人たちが犠牲になりました。沖縄では地上戦にまきこまれ、島民の4人に1人が亡くなりました。

『若者から若者への手紙 1945←2015』（ころから刊）は、そんな戦争を生き抜いた15人のおじいさん、おばあさんに、戦争中や戦後をどうやって生きてきたのかを語ってもらい、それを読んだ若者たちが手紙を書いてできた本です。戦後70年の2015年に出版し、これまで多くの方に読んでいただきました。

戦後80年の今年、体験者から直接聞く機会はますますなくなり、一方で世界では戦争や紛争が絶えず、この国も戦争に前のめりになっているように感じます。

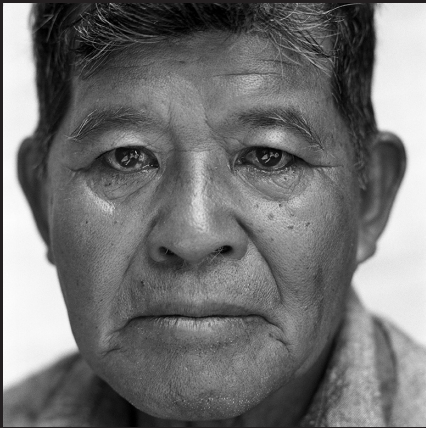
そこでみなさんにお願ひがあります。みなさんもこの本を読み、15人の戦争体験者の中から一人を選んで写真と証言に向き合い、かつて10代、20代だったその人に「手紙」を書いていただけないでしょうか。

その人のどんなところが印象に残ったか、もしあなただったらどうしただろうか……共感できること、びっくりしたこと、わからないこと、腹立たしいこと、いまの自分や社会と重なること、未来へ向かって考えたことなど、何でもかまいません。考えたり感じたままを、「同世代の友だち」に語りかけるように書いてほしいのです。

15人の戦争体験者は、もう亡くなられた方も多いのですが、メッセージが現代の若い人たちに届き、心を通わせることができたならば、何より喜んでくださると思います。

80年の時を超えて、1945年の若者と2025年の若者が出会い対話するのです。

戦後80年手紙プロジェクト「若者から若者への手紙 1945←2025」



15人の戦争体験者の中からお一人を選んで、1000字(英文なら500ワード)程度で書いてください。
簡単なプロフィールを添えましたが、『若者から若者への手紙 1945←2015』(ころから刊)の写真と文章に向き合ってくださいますようお願いいたします。

提出時には、あなたの手紙に、
①名前 ②生まれた年 ③職業・学生(学年)
④手紙を書いた年齢 ⑤メールアドレスまたは住所を添えてください。
絵手紙や手書きの手紙も歓迎です。
しめきりは2025年12月31日です。

HP上、紙上等で発表する際には、事前に確認させていただきます。
無断使用はいたしません。
なお、お書きいただいた手紙は返却いたしませんのでご了承ください。

〈問い合わせ・提出先〉
「戦後80年手紙プロジェクト」事務局 オフィス Y&K
officeyk@jcom.zaq.ne.jp

写真(表裏ともに)落合由利子

[15人の戦争体験者]

*年齢は1945年8月15日当時。

東京大空襲で被災

清岡美知子さん(21歳)

戦場、シベリア、戦犯管理所での16年

金子安次さん(25歳)

ずいせん学徒看護隊に従軍

宮城巳知子さん(19歳)

原爆できょうだいをすべて失った

池田早苗さん(12歳)

満蒙開拓団の後、中国内戦を生き抜く

山谷伸子さん(20歳)

飢えとマラリアのニューギニア

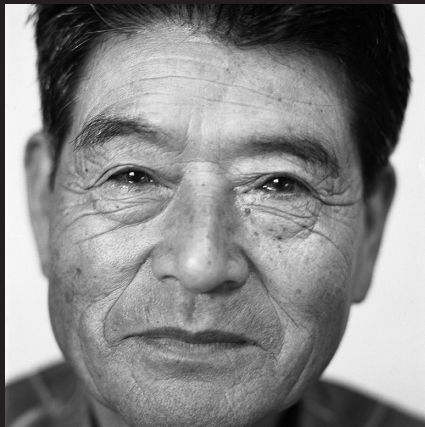
塚原守通さん(23歳)

15歳で731部隊少年隊員に志願

篠塚良雄さん(21歳)

辺野古の沖縄戦

鳥袋妙子さん(17歳)



広島原爆に戦後も苦しむ

石見博子さん(10歳)

泰緬鉄道の捕虜監視員として死刑囚に

李鶴来さん(20歳)

東京から信州へ、学童疎開を引率

岩瀬房子さん(22歳)

沖縄戦で鉄血勤皇隊に動員

金城幸裕さん(16歳)

中国で戦闘部隊に従軍

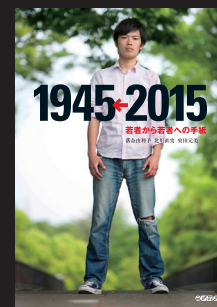
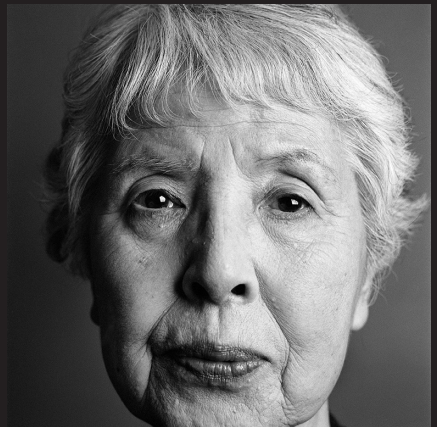
品川正治さん(21歳)

長崎で被爆者を治療

久松シヅノさん(21歳)

強制疎開させられ、マラリアに

仲底善光さん(9歳)



『若者から若者への手紙 1945←2015』(日本語版)

『1945←2015: Reflections on Stolen Youth』(英語版)

写真 落合由利子
聞き書き 室田元美・北川直実
出版社 ころから
定価 1800円+税

<http://korocolor.com/book/letter1945.html>



ころから
〒114-0003
東京都北区豊島4-16-34-307
電話03-5939-7950
office@korocolor.com
<http://korocolor.com/>

